

長良九条の会だより

NO139

2018年
9月号

事務局 林
090-6769
-9809



10月28日 13:30 北部コミセン

「長良九条の会」12周年企画「お話&カフェ」
「変わらない日本 変われない日本」

お話 崇福寺住職 東海康道さん

日本は終戦後、日本国憲法の下で、民主主義・平和・主権在民国家へ生まれ変わったと言われているが、真に変わり得たのであろうか。

どのように我々は生きていくべきか、東海さんと一緒に考えよう。

*東海さんのお話の後、自由に思いを語り合おう「カフェ」を用意しています。

◆東海康道さんのプロフィール 崇福寺住職

山県市大桑 善性寺の長男として昭和25年に生まれる。大学卒業後京都南禅寺 専門道場で修行。旧坂下女子高(今も)、岐阜高(通)、華陽高(通・定)に勤務後平成6年より岐阜市長良崇福寺住職。全口のみならず通信制や定時制の生徒さんとの交流が大きな力になっていっている。

◆崇福寺田結 崇福寺(そとうくじ)は、岐阜市長良の臨濟宗妙心寺派の寺院。

織田信長・信忠公菩提所。織田信長・信忠公の廟所。関ヶ原の前哨戦となった岐阜城の攻防で討ち死の織田秀信の家来の血を浴びた「血天井」が有名。

会報を受け取ってくださった方にお願ひします。

投稿、寄稿や

ご意見もいただけたらありがたいです。

今後の予定

*9月19日(火) 18時30分より 岐阜市民会館 ピースハートぎ講演会
諏訪原 健さん(元シールズメンバー)「民主主義ってこれだ」

*9月21日(金) 16時より サンマート前(八代) (予備日は26日)

*10月28日(日) 14時より 北部コミュニティセンター
長良9条の会12周年記念企画 お話 崇福寺住職 東海康道さん

みんなの広場

ボロボロでも大切

「戦後七十三年間、日本は人を殺さず・殺されもしなかった。と言うが他国の戦争に金を出し加担していた」と私は北町スタンディングで話した。憲法九条のそんな弱点をみんな知っているが、黄金の如く扱っている。私は汚れていても大切だと、言いたいのだ。

偶然読んだ雑誌の投稿欄に平和憲法は「守る」のではなく「実現させる」のが目的だと載っていた。

どうすればみんなに伝えられるのか、宣伝や九条への視点を変えてみよう。と考えるが、容易には考えつかない。

(T・G)

安倍 9 条改憲NO！全国市民アクション実行委員会」の呼びかけ

全国市民アクション実行委員会は、3000 万人署名の第 4 次集約を「9 月 30 日」に設定。

9 月 1 日（土）～9 日（日）を「全国一斉署名行動週間」として、各地のみなさんがそれぞれの実情に合った取り組みで呼応していただくように呼びかけます。

9 月 8 日は「全国統一署名」のキックオフから 1 年目。また 9 月 19 日は、「戦争法」（安保法制）の強行成立から 3 年目になります。天候や体調に注意しながら、できる形での署名活動に工夫をこらしましょう。（中略）

私たちはこの 10 カ月、懸命に署名と対話の拡大に取り組んできましたが、そのエネルギーを更に大きく広げることが、改憲発議を断念させ、安倍退陣を迫るうえで不可欠です。その意味で、この夏から秋にかけての私たちの行動が、まさに正念場を迎えます。

秋の臨時国会に再び署名の山を積み上げ、「3000 万人署名」の力を示しましょう。

2018 年 7 月 22 日 延長通常国会の閉会の日に

安倍 9 条改憲NO！全国市民アクション実行委員会

あれから、満 1 年になります。（全国統一署名のキックオフ）

相変わらずメディア（新聞・テレビなど）は「安倍 9 条改憲NO！3000 万人署名」の報道は殆ど見当たらず、無視し続けられた 1 年間でした。（日刊赤旗（日曜版も含む以外は）

しかし我々は満 1 年にあたって、まずは「3000 万人署名」活動の理解を深めて、広がりを実現しませんか。先輩・お友だち・教え子・隣人・あらゆるチャンスを活かしましょう。

尚 9 月 30 日は第 4 次集約であり、その後も「国会発議を阻止するパワー」実現のために継続してまいりますので息の長い活動が必要です。

※ 8 月 31 日には沖縄県は辺野古沿岸部の埋め立て承認を撤回した。9 月 30 日には知事選の投開票。先日、大盛さんからいただきましたご寄稿を「号外＝別添」します。

つばやき

チラシ配りなどしている時、いつも思う。「チラシぐらい受け取って」「あやしいものではありません」なんて言わせないで！（今の生活に満足している人は世論調査 73，9%。過去最高）

町内会に 6 割の人が入っていないと、先日聞きました。理由は会費が払えない。ホントかな？

それなら方法はいくらでもあるはず。どんどん内向きになっていく日本社会。これもバブルのつけかな。バブル崩壊後の腑抜けた状態。タガがゆるんだ平和ボケともいわれる現代。

「無関心という壁」がこわい。

また、消費税が 10% になる前に住宅建築をとるのは、建設会社の戦術だ。農地はどんどん宅地に転用され、この長良地区の景色は一変した。（食糧自給率、水害が危ぶまれる）高齢化によって維持できなくなったらなつたでこれも行政、政治の一番であるはず。

あせりと無気力になりかけている。朗報を！（平塚）